がん哲学外来 Cancer Philosophy Clinic NPO法人 かんピージングス 第2回公開シンポジウム

~医療の隙間を埋めるもの~

Cancer Philosophy Clinic





樋野 興夫 (順天堂大学教授、医師)

Okio HINO

1954年、島根県生まれ。順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授、順天堂大学大学院医学研究科環境と人間専攻分子病理病態学教授、医学博士。米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター、米国フォクスチェースがんセンター、癌研実験病理部長を経て、現職。順天堂大学医学部付属順天堂医院に2005年に「アスベスト・中皮腫外来」、2008年に「がん哲学外来」を開設した。

<著書>『がん哲学』『末期がん、その不安と怖れがなくなる日』 『われ21世紀の新渡戸とならん』『われOrigin of Fireたらん―がん哲学余話』 『がん哲学外来の話』『がん哲学外来入門』など多数

開催日時・会場

2011年3月25日(金)

午後7:00~8:30 (午後6:30開場)

東大YMCA 東大前駅EV出口徒歩O分

〒113-0023 東京都文京区向ヶ丘1-20-6

参 加 費)申込不要

一般2,000円、学生**1**,000円



地下鉄南北線「東大前駅」エレベーター出口真上。 本郷通り東大農学部先、『第六中学校信号』前

主催: VIP CLUB 東京大学協力: Brand New Life

あなたが「がん」になり死の恐怖に直面したら、 何を支えに生きていきますか?

今回のVIP東大セミナーは、がん哲学外来を創設した医師の樋野興夫さんをお迎えします。 がん哲学外来とは、「がんへの不安や疑問に答えるカウンセリング」です。 死の恐怖のただ中にある方の心に寄り添いたいという想いで始められた活動です。 本セミナーでは、患者の立場に立った医療を実践されている 樋野さんの根本にある思想に迫っていきます。

(樋野さんは、『21世紀の新渡戸とならん』などユニークなお考えをお持ちです) 医療関係の方や「無教会」に興味のある方の参加もお待ちしております。

がん哲学 10カ条

- (1)世界の動向を見極めつつ歴史を通して今を見ていく
- (2) 俯瞰的に病気の理を理解し「理念を持って現実に向かい、現実の中に理念」を問う人材の育成
- (3) 複眼の思考を持ち、視野狭窄にならず、教養を深め、時代を読む「具眼の士」の種蒔き
- (4) 自分の研究に自信があって、世の流行り廃りに ー喜ー憂せず、あくせくしない態度
- (5)軽やかに、そしてものを楽しむ。自らの強みを 基盤とする
- (6) 学には限りないことをよく知っていて、新しい ことにも、自分の知らないことにも謙虚で、常 に前に向かって努力する
- (7) 階段ごとに辛抱強く、丁寧に仕上げていく。最 後に立派に完成する
- (8) 事に当たっては、考え抜いて日本の持つパワー を充分に発揮して大きな仕事をする
- (9) 自分のオリジナルで流行を作れ!
- (10) 昔の命題は、今日の命題であり、将来のそれでもある。

がん哲学外来 2大法則

- (1) 暇げな風貌
- (2) 偉大なるお節介



ァドバイザー 佐々木 満男

Mitsuo Sasaki

東京大学法学部卒業。豪州モナシュ 大学(法学修士)修了。国際的大企業 の代理人弁護士・顧問会社の役員な ど歴任。アンダーソン・毛利・友常法 律事務所パートナーを経て、現在、出 前弁護士。著書に『どんなことにもく よくよするな!!(イーグレーブ)など。





聖書研究者。東大YMCA在寮中に聖書に触れ人生を変えられる。東京大学法学部卒業、JTJ宣教神学校卒業。 上から目線のキリスト教が嫌で、洗礼後3ヶ月で教会に行かなくなった経験から、2003年よりBrand New Life Japan主宰。広告代理店時代の映像制作スキルを生かし、VJ(映像)宣教など新しい時代の教会スタイルを提唱。



過去の主な講師:(肩書は当時)-

- ・橋本 徹(みずほフィナンシャルグループ 名誉顧問)
- · 速水 優(元·日本銀行 総裁)
- ・樋口 廣太郎(アサヒビール(株) 会長)
- · 日野原 重明(聖路加国際病院 名誉院長)
- · 増島 俊之(元·総務庁事務次官)
- · 湊 晶子(東京女子大学 学長)
- · 香山 壽夫(東京大学名誉教授)
- · 阿部 正紀(東京工業大学名誉教授)

VIP CLUBは、すべての人はVery Important Personであるという理念の下、一人一人が輝いた人生を歩むための企画をしています